



我孫子市

Abiko city

令和6年6月5日
報道提供資料

「ガバメントクラウドファンディング®」を活用し、 手賀沼花火大会のため100万円の資金調達を開始

6月3日に、ふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を企画・運営する株式会社トラストバンク（別紙参照）が提供する「ガバメントクラウドファンディング（GCF）®」（別紙参照）を活用し、手賀沼花火大会開催のための財源確保を目的としたプロジェクトを開始しました。

GCF「我孫子の夜空を彩る夏の風物詩！手賀沼花火を未来に繋ぎたい」

募 集 期 間：令和6年6月3日（月）～8月31日（土）（90日間）

目 標 寄 付 金 額：100万円

寄付金の使い道：花火大会の打ち上げ費、台船の修繕費、会場設営費など

サイト運営会社：株式会社トラストバンク

ホームページ：<https://www.furusato-tax.jp/gcf/3053>

※目標金額に達成しなかった場合でも、上記費用に活用します。

※目標金額以上の寄付金が集まった場合は、打ち上げ花火のグレードUPや来年度以降の花火大会の開催費用に活用させていただきます。

我孫子市担当者コメント

手賀沼花火大会は、市を代表する夏の一大イベントで、市民・行政・民間が手を取り合い、共に作り上げています。しかし、来訪者の増加によるオーバーツーリズムや物価高騰による経費の増大など、大会が抱える問題が年々大きくなっています。手賀沼花火大会を持続可能なものとするため、皆様からのご支援とご協力をお願いします。

手賀沼花火大会2024

日 時：令和6年8月3日（土）午後7時～8時10分（打ち上げ7時10分～）※予定

※荒天中止

【問い合わせ】

我孫子市環境経済部商業観光課

担当：輪島

☎ 04-7185-1111（内線664）

ガバメントクラウドファンディング(GCF)

平成25(2013)年9月に株式会社トラストバンクが提供した、クラウドファンディングの形式を活用したふるさと納税を募る仕組み。自治体がプロジェクトオーナーとなり、地域課題に対する具体的な解決策、必要な寄付金と使い道、寄付金の募集期間などを提示して広く資金を調達できる。寄付者は自らの意思で寄付金の使い道を選ぶことができ、令和4(2022)年3月時点で寄付総額は110億円を突破し、約1,400プロジェクトが実施された。「2019年度グッドデザイン賞」を受賞。

※ガバメントクラウドファンディング(GCF)は、株式会社トラストバンクの登録商標です。

株式会社トラストバンク

「自立した持続可能な地域をつくる」をビジョンに平成24(2012)年4月に創業し、同年9月に国内初のふるさと納税総合サイト「ふるさとチョイス」を開設。同サイトの申し込み可能自治体は全国9割を超す1,600自治体超(2022年6月時点)、お礼の品数は50万点超(2023年2月)の国内最大のふるさと納税サイトに成長。

2018年11月に、東証プライム市場の株式会社チェンジとグループ化し、パブリック事業に参入。2019年9月に、自治体向けビジネスチャット「LOGOチャット」、2020年3月に、ノーコード電子申請ツール「LOGOフォーム」をリリース。そのほか、地域経済循環を促す地域通貨事業や、再生可能エネルギーの地産地消を進めるエネルギー事業も展開。

※申し込み可能自治体数No.1(2022年6月時点自社調べ)、お礼の品掲載数No.1(2022年9月JMRO調べ)

◎会社概要

本社：東京都品川区上大崎3丁目1番1号 JR東急目黒ビル7階

代表取締役：川村 憲一(敬称略)

ホームページ：<https://www.trustbank.co.jp/>